



広報

No.235

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成3年7月末現在)

世帯数	7,962戸		
人口	26,314人		
男	13,467人		
女	12,847人		
7月の人口移動			
出生	42件	死亡	7件
転入	85件	転出	86件
婚姻	20件	離婚	1件

編集・発行/西原町役場企画課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(945)4533 印刷/(協)丸正印刷



大切に保管しましょう。

主な内容

- 二頁…海外移住子弟
- 三頁…平和交流団
- 四頁…町民憲章推進
- 五頁…交通安全指導員
- 六頁…サマースクール
- 八頁…シリーズ
- 九頁…区の紹介
- 十頁…お知らせ
- 十二頁…女性コーナー

あんまよ～、おじーじょうずさー

町老人クラブ連合会(呉屋安信会長【円内の写真】)は、7月31日、兼久ゲートボール場で第10回親善ゲートボール大会を開催した。

17チームが熱戦の結果、優勝我謝チーム、準優勝に棚原Bチーム、3位に平園チームとなりました。

暑い中、大変ごくろう様でした。

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

ニュース
でーびる祖父のふるさとで研修
海外移住者子弟研修始まる

町では、平成三年度海外移住者子弟研修生の人選をかねてよりすすめていたが、このほど決まり、研修生二人が七月十五日午前、町長を訪ねて来町のあいさつをした。

今年の研修生は「亡くなったおじいちゃん、おばあちゃんに必ず沖縄に行きなさいよ、といわれていたのでそれを実行した」とペルーから来た三世の崎原アルマンドさん(25才)と、「沖縄では仕事を中心に一生懸命研修したい」とアルゼンチンから来た仲宗根アマリアさん。

仲宗根さんは物理療法医で、アルゼンチンでは開業をしている。ハートライフ病院で接骨や物理療法、日本語・文化を研修する。

崎原さんは大学三年生で、この研修を受けるため休学した。三善建設(株)で新興住宅の設計と日本語・文化を学ぶ。

七月十七日から六か月間の研修が始まるこの事業は、昨年から実施したもので町海外移住者子弟の研修生を受け入れ、技術などの習得や町民との交流を通して社会の発展に寄与する人材を育成し、併せて国際交流思想の高揚及び移住国と町との友好親善を図るのが目的で行われている。



委嘱状交付式のもよう
7月23日 西原郵便局

地域の交通安全に貢献
交通情報モニター始動

浦添警察署(久高常良署長)は西原郵便局(岸本誠吉局長)の外

務員十三名に対し、七月二十三日午前西原郵便局内で、交通情報モニターの委嘱状を交付した。

これは、日頃から配達の際、町内道路の実情がわかる郵便局の外務員が、混雑したところや信号をつけてほしいところ、改善してほしい点などの交通情報を署へ通報することにより地域の交通安全に貢献するのを目的としたもの。

平和の尊さを
第四回戦争追体験バスツアーで学ぶ

第四回親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー(町・町教育委員会共催)が、八月十五日の終戦記念日に実施された。

これは、戦争の悲惨さと無益さ及び平和の尊さについて実地で学習することによって、平和に対する町民の意識の高揚を図るためのもの。

親子百十名が参加した平和バスツアー一行は、大型バス二台に分乗し、まず西原の塔へと向った。

西原の塔では、献花や一分間の黙とう、また町の戦況状況の説明を受けた。その後小波津陣地壕、南風原陸軍病院、糸数壕、平和祈念公園、平和祈念資料館、ひめゆりの塔、ひめゆり資料館などを平和ガイドの会メンバーの説明を受けながら見学し追体験した。



町史係長波平さんから説明をうけるようす
8月15日 西原の塔

の話だけでは戦争の悲惨さがわからず、子どもたちに実際に現地を見せてよかった。戦争は恐ろしいです」と感想を述べた。

なお、委嘱された方々は、次の通り。(敬称略)

▽末吉重邁、泉川智吉、喜久川哲夫、喜屋武安則、玉城清紀、大城貢、大城勝一郎、西銘久二男、上間泰治、喜屋武尚、松田宏昭、山城宏達、上里良樹

▽任期は平成三年七月二十三日、平成四年三月三十一日まで。

ごみを全体的に考えよう 町ごみ問題対策会議を設置

町では、町ごみ問題対策会議委員の委嘱状交付式及び第一回対策会議を八月十三日午後二時から役場委員会室で開いた。

これは、本町のごみ問題について、その減量化及び資源化の促進等の対策にあたることによって、住みよい生活環境の保全に資するため設置されたもの。

十二名の委員に委嘱状を交付した後、あいさつの中で平安町長は「以前は『消費は美德』と言われていたが、今では消費されたごみが地球規模の問題となった。ごみについて全体的に考える必要がある」と述べた。



委嘱状交付式のもよう
8月13日 役場委員会室

引き続き開かれた第一回町ごみ問題対策会議では、吉田朝啓さん（県公害衛生研究所長）が議長に選出され①西原町ごみ処理状況説明②今後の会議の進め方について話し合いがされた。

今後は、調査、研究及び審議を行い、その結果を今年度中に答申する予定。

この機会に平和学習したい 平和交流団結団式

―被爆地、広島市へ町民を派遣し平和に対する意識を高めよう―と、町では、八月四日から七日までの日程で「平成三年度町平和交流団」を広島市へ派遣するため、その結団式が七月三十一日午後三時から役場会議室で行われた。

これは、昭和六十年度に決議された「町非核反戦平和都市宣言」を町民と共に推進するために平和事業の一環として行われる。

四回目は、今年、非核都市宣言

なお、町ごみ問題対策会議委員は次のとおり。（敬称略）

- ▽吉田朝啓（県公害衛生研究所長）
- ▽伊礼一美、城間盛安（町議会議員）
- ▽下地郁子（町婦人連合会長）
- ▽荻堂洋子（町婦人連合会生活副部長）
- ▽呉屋安信（町老人クラブ連合会長）
- ▽呉屋定子（町商工会長）
- ▽小川孝（町事務担任者会長）
- ▽島袋宗正（町立学校代表）
- ▽城間精善（南部保健所職員）
- ▽新里勝弘（東部清掃施設組合職員）
- ▽小川良夫（町助役）

自治体連絡協議会の全国大会及び広島市原爆被爆者慰霊式・平和祈念式への参加をはじめ、広島平和祈念資料館等の見学や広島市民との交流会に参加する予定。

交流団は、平安町長を団長に、高校生三名、一般町民二名、青年婦人会、事務担任者及び役場職員からそれぞれ一名を含む十名で編成。

なお、平和交流団派遣事業への参加者は次の通り。（敬称略）



平和交流団のメンバー
7月31日 役場会議室

▽平安恒政、金城ヨシ子、伊川幸子、玉城信男、宮平綾乃、真島知秀、宮平れい子、新垣久美子、新垣貞正、高江洲昌明



走りぞめのようなす（西中陸上部）
8月1日 町陸上競技場

町陸上競技場が完成

町民待望の陸上競技場がこのほど完成し、八月一日午後四時から一部一般開放がはじまった。

八コースの四百メートルトラックを擁する競技場は面積一万八千五百五十五㎡、工事費約十八億四千万円を投入し完成したもので同日、西原中学校陸上部約二十名による走りぞめが行われた。

一般開放式であいさつに立った稲福教育長は「町民が待ち望んでいた陸上競技場が完成した。今日から大いに伸び伸びと使って下さい」と述べた。

今年度は町民体育館からの道路及び階段工事が予定されている。メインスタンド・照明施設・給水施設については、平成四年度完成の予定。

なお、利用時間は次の通り。

夏 (6月～10月)		冬 (11月～5月)	
平日 （日・祭日を除く）	午後4時～ 午後7時	平日 （日・祭日を除く）	午後4時～ 午後6時
土曜日	午後1時～ 午後7時	土曜日	午後1時～ 午後6時
日曜日・祭日	午前9時～ 午後7時	日曜日・祭日	午後9時～ 午後6時

※ 月曜日はお休みです。
※ 平日の午前9時から午後4時については団体（有責任者）のみ使えます。

ニュース
でーびるみんなで守ろう町民憲章
推進協議会を設立

町では、町民憲章推進協議会の委嘱状交付式及び
第一回町民憲章推進協議会を七月二十五日午後二時
から町役場会議室で開催した。

これは、町民憲章の推進と実践
を行なうことを目的とするもの。

委員二十一名に対し委嘱状を交
付した後、あいさつをした平安町

長は「昭和五十七年十一月一日制

定された町民憲章があまり普及さ

れてなく、今後、より推進を図る

ために協議会を設置した。また、
新生活運動も併せて推進してい

たい」と述べ協力を訴えた。



あいさつをする平安町長
7月25日 役場会議室

議会では、町民憲章推進協議会々
則のほか四件の議案審議が行われ、
原案通り可決承認された。

なお、新役員名は次の通り。

(敬称略)

▽会長 平安恒政▽副会長 城間

光雄、下地郁子▽監事 小川孝、

上亀直一

時々家族の人が会いに来てほしい
高校生ボランティア・ワークキャンプ

―福祉の心を若い頃から学ぼう
―と町主催の初の高校生ボランテ
ィア・ワークキャンプが、八月七

日から九日までの三日間、町内の
特別養護老人ホーム守礼の里で行

われた。

これは、二十一世紀を担う高校
生を対象に、特別養護老人ホーム
守礼の里でワークキャンプを実施

十一年目の新たなスタート
町P連が定期総会

町PTA連絡協議会(新川雅懼
会長)は、平成三年度総会を七月
十五日午後、町中央公民館で開催



新役員のメンバー
7月15日 町中央公民館

した。

関係者約百名が参加した総会で
は、新川会長のあいさつの後、P
TA功労者表彰が行われ、六名の
感謝状と五名の表彰状がそれぞれ
手渡された。

昨年は十周年記念誌を発刊し、
一つの節目をつけ、今年新たなス
タートをした新川会長は、あいさ
つの中で「県内では学校週五日制
や校則及び学力向上の問題があ
ったが、皆さんのお陰で本会は、
大きな問題もなく無事ここまで来

んなの力で福祉の和を広げる中核
になってほしい」と激励した。

参加した西原高校の生徒二十八
名は、介助の実技指導や食事・洗
面の介助、デイサービスとの交流
会や園外活動などを体験した。

今回が二度目の参加となった平
良真奈美さんは「介助は大変だけ

ど、笑顔で喜んでくださるので楽
しいです」、初参加の新垣貴子さ

んは「方言は話せないけど、気持
ちで通じるので不自由ない。老人
に対する考え方が少し変わったと思

た。今後とも皆さんの御協力をお
願いしたい」と述べた。

その後、平成二年度会務報告及
び承認ほか七件の議案審議が行わ
れ、原案通り可決承認された。

なお、表彰された方々及び新役
員は次の通り。

(敬称略)

▽感謝状 呉屋定子、座波進、芳
田真喜人、与那嶺俊子、新里紹次
郎、池村嘉信

▽表彰者 西江君子、宇江城昌実

山辺節子、与那嶺悦子、新城光子

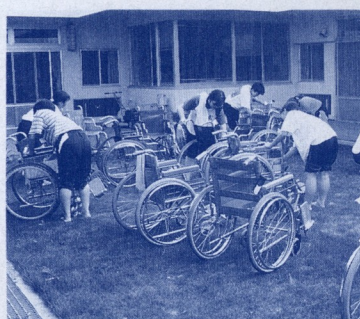
▽会長、新川雅懼▽副会長、赤嶺

秀政、城間民子、松川邦雄▽顧問

島袋宗正▽事務局長、伊川幸子

▽監事、糸数百合子、仲宗根盛康

上原義人



車イスの清掃も研修の1つ
8月8日 老人ホーム守礼の里

う」、照屋美由紀さんは「時々さ
みしそうな顔をするので、家族の
人が会いに来てほしいと思う」と
それぞれ疲れも見せず答えてくれ
た。

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう(町民憲章)



交通安全指導員のメンバー
7月29日 役場会議室

町では、今年から初の交通安全指導員を設置するため、その委嘱状交付式が七月二十九日午後三時から役場会議室で行われた。

これは、町民の交通事故の防止と交通安全思想の普及高揚を図る等、交通安全活動を積極的に推進することを目的とするもの。

九名(各小学校区から三名ずつ)に対し委嘱状が交付された後、あいさつをした平安町長は「交通事故は、人間がやることだから減らすことは可能である。最も大切なことは、交通安全教育であり、安全指導である」と述べた。

地域の交通安全を更に推進
交通安全指導員委嘱状交付式

また、久高常良浦添警察署長は「若年者に対し、声かけとルールやマナーを指導することは、交通安全の環境づくりとして大事。本町の指導員設置は、県内八番目、町村では二番目の画期的な取り組みである」と述べた。

なお、委嘱された指導員の方は次の通り。
(敬称略)

西原町交通安全指導員

No.	氏名	住所	備考
1	屋宜宣太郎	西原町字与那城83	西原小学校区
2	与那城一美	〃 字安室78	西原小学校区
3	新城光子	〃 字我謝8-41	西原小学校区
4	金城ヨシ子	〃 字翁長490(D-43)	坂田小学校区
5	城間民子	〃 字翁長474-3	坂田小学校区
6	重原達郎	〃 字幸地1053-1	坂田小学校区
7	呉屋 實	〃 字嘉手苅81-4	西原東小学校区
8	呉屋 永輝	〃 字小波津525	西原東小学校区
9	新里勝弘	〃 字小那覇250	西原東小学校区

九州大会ではがんばります
町人材育成会が派遣費を助成

町人材育成会(平安恒政会長)では、スポーツや文化面の派遣事業の一環として、派遣費助成金交付式を八月二日午後、町長室で行った。

交付式では県内のスポーツ大会で優秀な成績をあげ、県代表として派遣される生徒や、豆記者交歓会へ参加する生徒などへ派遣費が助成された。

あいさつをした町長は「体調をくずさずにがんばって下さい」と励ました。

派遣選手を代表して小学生バレーボール西原クラブのメンバーが「ぼくたちが九州大会へ行けるのは、町長さんや父母、みんなのお陰です。九州大会では精いっぱいがんばります」とお礼のことばを述べた。

なお、派遣費助成金対象者は次の通り。

▽西原東中学校なぎなた部(七人)
全日本少年武道錬成大会(東京都)
▽西原FC(十八人) 第十五回全日本少年サッカー大会(東京都)

▽西原なぎなたクラブ(七人) 全日本少年武道錬成大会(東京都)
▽漢那貴彦(西中) 全九州中学生テニス選手権大会(福岡県) 〓當間久(西中)、泉川美咲、平良祥子(東中) 豆記者交歓会 〓島袋ナナ、金城あやの(東小) 全日本小学生軟式庭球選手権大会(岡山県) 〓西原クラブ(十五人)、西原東クラブ(十五人) 全九州小学生バレーボール男女優勝大会(佐賀県) 〓桑江博隆他十二人(東中) 九州中学校バレーボール競技大会(福岡県) 〓仲地直子、金城綾乃(西中) 九州中学校陸上競技大会(鹿児島県) 〓新垣亮他八人(東中) 九州中学校卓球競技大会(宮崎県)



スポーツ面や文化面で派遣されるメンバー

成分献血にご協力を
町献血推進協議会が総会



総会のもよう
7月23日 役場会議室

町献血推進協議会(平安恒政会長)は、七月二十三日午後、役場会議室で平成三年度総会を開催した。

総会では、平成二年度事業報告ほか四件の議案審議が行われ、原案通り可決承認された。同協議会は、第九回沖縄県献血運動推進大会(七月二十六日)団体の部において、日本赤十字社社長感謝状を受賞する予定。

なお、平成三年度新役員は次の通り。
(敬称略)

〓会長 平安恒政 〓副会長 城間光雄、呉屋定子 〓監事、与那城勲 大城助徳

ニュース
でーびる

生活のちがいを勉強したい
サマースクール研修生が表敬

町人材育成会（平安恒政会長）は、今年度から新設された交流事業の一環として、カナダ・アメリカサマースクールの人選をすすめていたが、このほど決まり七月十五日午後、研修生が町長を訪れ抱負を語った。

今回選ばれた研修生は、西原中学校二年生天久いずみさん、西原東中学校二年生金城穂多香さん、琉大附属中学校二年生加屋本了さんの三名。

これはホームステイとは違い、パシフィック・ルサラン大学の寮に滞在し、同大学のカリキュラム



サマースクール研修生3名（中央）
7月15日 町長室

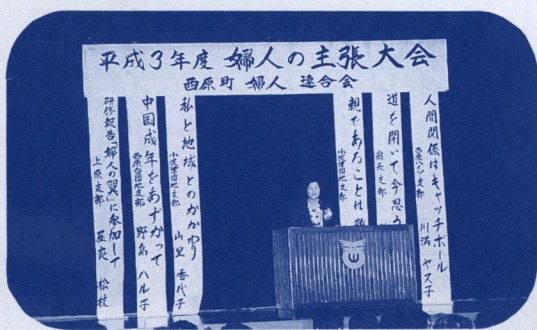
に沿ってキャンパスライフを体験するもので、七月二十一日から八月十日までの二十日間の予定になっている。

「はじめての経験なので、帰ったら西中の生徒に話したい」天久さん。「代表として、生活のちがい

最優秀賞に儀間信子さん

婦人の主張大会

町婦人連合会（下地郁子会長）文化部主催の平成三年度『婦人の



最優秀賞に選ばれた儀間信子さん
8月3日 町中央公民館

などを学びたい」金城さん。「外国に行くのは、はじめてなので勉強したい」加屋本さん。三名がそれぞれ抱負を語った。

あいさつの中で平安会長は「国際化時代に対応する人材をつくらうと、沖縄芸術学院の協力で町人材育成会の事業として今年から実施する。外国を自分で見て体験することによって視野の広い国際人に成長してほしい」と述べた。

主張大会」が、八月三日午後二時から町中央公民館で開催された。

同大会は、社会の変動に伴い、婦人の生活と役割も多様化するなかで、それぞれの地域に内在する諸問題を主体的に取り上げ、主張し合うことによって、社会的視野を広げ、婦人の地位向上と意識の高揚に寄与することを目的としたもの。

大会では、平安町長、稲福教育長をはじめ来賓多数のほか、会員約七十名が参加。五名の発表者がそれぞれの立場から主張し、聴衆

広げよう国際援助の輪を

町国際ボランティア貯金普及推進協会の設立

貯金利息の一部を海外援助の支援に役立てよう」と西原郵便局（岸本誠吉局長）では、第一回町国際ボランティア貯金普及推進協議会を八月十四日午後、西原郵便局で開いた。

これは、会員相互の意思疎通や

の注目を集めた。

主張大会の結果は「道を開いて今思ふ」をテーマに発表した翁長支部の儀間信子さんが最優秀賞に選ばれ、八月三十一日宜野湾市で開かれる中頭大会に本町代表として出場することになった。

なお、発表した方々及びテーマは次の通り。（敬称略）

【最優秀賞】儀間信子（翁長支部）「道を開いて今思ふ」

【優秀賞】山里香代子（小波津団地支部）「私と地域とのかかわり」、川満安子（西原ハイッ支部）「人間関係はキャッチボール」、當間清子（小波津団地支部）「親であることは難しい」、野島ハル子（西原台団地支部）「中国成年をあずかつて」

意見交換を通じて、海外援助の支援と国際協力のかん養を図り、国際ボランティア貯金の普及推進に努め、国際社会への貢献に資することを目的としたもの。

ちなみに十萬円の貯金の場合、貯金利息の二割、五百六十円が民間海外援助団体（NGO）へ寄付され、飢餓などで困っている開発途上国の福祉向上を援助する。詳しいことは、町内郵便局窓口へお尋ね下さい。

☎ 九四五―五三〇九

なお、同会役員は次の通り。
▽会長、平安恒政▽副会長、宮平吉太郎▽理事、稲福恭助、呉屋定子、呉屋安信、下地郁子、小川孝▽事務局長、岸本誠吉（敬称略）



あいさつをする平安会長
8月14日 西原郵便局

わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう（町民憲章）

ちびら
一さぬ

大人顔まけの意見続出

ジュニアサミット開催

「二十一世紀を担うぼくらが考える『まちづくり』」をテーマに町では、八月十七日午後一時、町中央公民館でジュニアサミットを開催した。

これは、二十一世紀を担う中学生の目に今「まちづくりの現状」がどのように映り、何を期待しているのか。同世代の県内市町村のジュニアと一堂に会し、意見交換や地域間交流を深めることにより、ジュニアの描くまちづくりや夢を町政に反映させ、本町の二十一世紀に向けた個性的で魅力あるまちづくりの推進を図ることを目的に行われたもの。

ジュニアサミットでは、西原東中学校吹奏楽部のオープニング演奏に始まり、与那嶺浩町教育委員長の開会のあいさつ、平安恒政町長の主催者あいさつの後、



行政責任者の立場から助言する平安町長
8月17日 町中央公民館



フロアと同じ高さで講演をする吉岡たすく氏

「私の見た子どもの世界」をテーマに吉岡たすく氏の記念講演が行われた。

お母さんの第一条件は
明るいこと

吉岡氏は講演の中で「子どもと話す時は、子どもの視点に立つてしかも顔を見て話すこと。お母さんの第一条件は明るいことでありちよつぱりぬけているお母さんがよい」とユーモアたっぷりに話し、参加者五百名余に時間を感じさせないすばらしい講演でした。



あなたは人見知りする方ですか。

見事な意見発表

十名のジュニアによる意見発表では、十分間の限られた時間内にそれぞれの地域の紹介も含めながら「まちづくり」の問題提起やこれからの「まちづくり」について大人も顔まけするほど見事にまとめ、堂々と発表した。



ジュニアサミット共同宣言のよう

ジュニアサミット
共同宣言(要旨)

二十一世紀まであと十年足らずです。私たちジュニアは、自分たちのふるさとに愛着と誇りの持てる「まちづくり」をめざして、今後もお一層の関心と夢を持ち続けることを誓い①二十一世紀に向けての豊かな教育環境とひとづくり②人と文化を大切にする新しい

ジュニアらが交流会

サミット終了後、社会福祉センターで開かれた交流会は、関係者から感想や激励が寄せられるなど、ジュニアを囲んでの和やかな交流が繰り広げられた。

国際交流都市づくり③障害者や高齢者などハンディキャップを持つ者の立場を考慮した住みよいまちづくり④乱開発を止め、自然と共存するまちづくり⑤子どもたちの利用できる公園や文化施設の充実したまちづくり⑥資源を大切に、自分たちの生活を見直していくまちづくりを推進することここに宣言する。平成三年八月十七日ジュニアサミット出席者▽国頭教育事務所代表、名護中学校・玉城紀子▽中頭教育事務所代表、仲泊中学校・米須マロカ▽島尻教育事務所代表、南風原中学校・金城洋樹▽那覇教育事務所代表、寄宮中学校・高江洲宏智▽宮古教育事務所代表、平良中学校・平良奈穂▽八重山教育事務所代表、石垣第二中学校・知名誠▽町代表(四名)・西原中学校・呉屋真紀、西原東中学校・長嶺由人、琉大附属中学校・小橋川晴美、森川養護学校・謝花勇光

わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう(町民憲章)

ありん
ぐりん

決勝戦はみごとなねばり勝ち 東小が九州大会の優勝報告

西原東小学校（中村義盛校長）の西原東クラブが、ミカサカップ第六回全九州小学生バレーボール男女優勝大会（佐賀県総合体育館）で、見事なねばりを見せ優勝した。大城盛安監督ほか十名の代表部員が八月十四日午前、町役場を訪

れ、優勝の報告をした。また、全日本小学生軟式庭球選手権大会（岡山県）でも東小軟式庭球部が一勝を飾り貴重な体験をした。



九州一となった東小クラブ
8月14日 役場玄関前

嘉手納町子ども会と交流 西原団地のまわり子ども会が研修

西原団地ひまわり子ども会（比嘉良富育成会長）は、嘉手納町南区ひまわり子ども会との交流会を兼ねて七月二十日、二十一日の二日間嘉手納海浜公園及び町民の家

で、リーダー宿泊研修会を開いた。

これは、育成者（八名）と子ども会のリーダー（二十三名）が他地域の子ども会と宿泊・交流を通して、地域の良き指導者（リーダー）としての知識と行動を身につけるために行われたもの。

二十日は、嘉手納町各区対抗少年少女グランドゴルフ大会（嘉手納町体協主催）に特別参加。その後、同町民の家に移動し、南区子ども会のメンバーとともにテントを設営したり、飯合でご飯やカレーを作り星の観察・ゲームをするなど、二十一日まで楽しいひと

きを過ごした。

単位子ども会が町を越えて、他町子ども会と交流しながら研修することは、画期的なこととして注目されている。

町政を知るよい機会です

あなたも議会を
傍聴してみませんか

町議会の定例会は3月、6月、
9月、12月に招集されます。

★議会の詳しいことについては
西原町議会議務局へ
お問い合わせ下さい。
☎ (945) 5005



シリーズ

がんばってます④

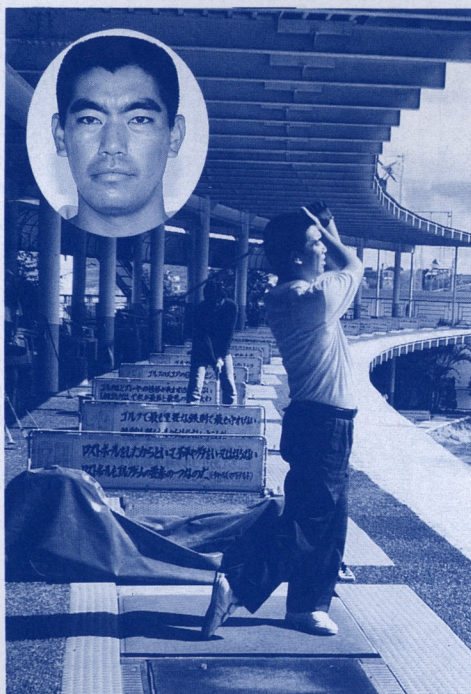
あっぱれ、信念の人、木口

つてみよう。行動が大事」と自分に言い聞かせながらコツコツと練習を重ね、今回の快挙となった。

小学生から大人までゴルフ花ざかりの今日、「ゴルフを始めたいきっかけは何ですか」と聞くと、友人に誘われたから、仕事のつきあい、自分の健康管理のためなど、さまざまな返事があると思います。

「沖縄からプロゴルファーが少なかったのが始めた」と語るこの人は、木口建さん（本町出身、中城在住、二十九才）です。五月三十一日念願のプロ入りした木口さんは、「とにかくや

す。これからがんばって下さい。抱負を語ってくれました。



プロ入りした木口建さん

わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう(町民憲章)

区の情報コーナー

六月から区の情報をしていきます。まだ知らない人は、覚えて下さいね。知っている人は、再認識を。

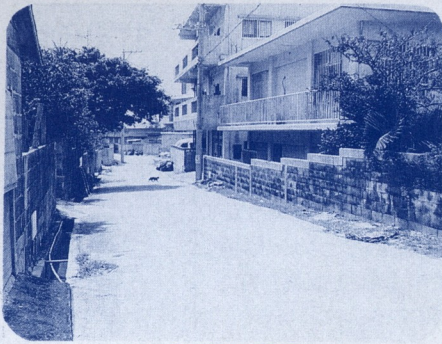
排水路や側溝の整備を早めに！

呉屋区

呉屋区は、人口四百四十九人で百三十七世帯（七月末現在）の本町中央部に位置した部落です。

これまでの十六区から分離し、一つの小部落で行政区を形成しています。

事務担任者の呉屋永輝さんは、「部落行事には区民が大変協力的でほとんど全員参加である。ただ区民が少ないので、町陸上競技大



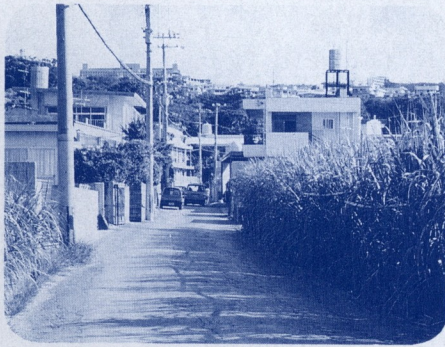
呉屋区の風景

会の際、チームづくりが心配です」と話してくれました。

区の当面の課題は、拝所周辺の整備をすること、排水路、側溝の整備について関係当局へ要請を継続していくとのこと。

区をピアーでできる行事を

津花波区



津花波区の風景

津花波区は、人口四百三十七人で百一十一世帯（七月末現在）の部落です。

津花波区は、県道二十九号線への通り抜けとして最近車の量が増えています。

事務担任者の町田宗助さんは、

「部落行事に対して区民は、大変協力的であるが、もう少し積極性が欲しい。もともとおとなしい部落なので、一つでも町を挙げて津花波をピアーでできる行事ができるようがんばりたい」と抱負を話してくれました。

児童公園の設置を要請

西原台団地区

西原台団地区は、人口四百六十七人で百二十四世帯（七月末現在）の新興住宅です。

県内各地からの転入者が占めている。

区では自分たちの自治会だから自分たちで取り組もうとする気運が高く、毎月の清掃や年間行事についても区民の協力が定着してい



西原台団地区の風景

る。

婦人会や子ども会活動も活発で毎月実施している廃品やあき缶回収の売り上げ金は、子ども会の活動資金に充てている。

事務担任者の津波古元義さんは



覚えの速い子どもさんしん

町教育委員会（中央公民館）主催、初の子どものさんしん教室が夏休み期間中（月・水・金の午前中）中央公民館で、町内の4年生以上の小学生を対象に開かれた。

山内昌重先生（県派遣社会教育主事スポーツ担当）の指導によって19名の子どもたちが大きな声で歌いながらさんしんをひいている姿は、これからの文化の薫り高い西原町を担う子どもの顔そのものでした。



初の夏まつりで大にぎわい

西原東小学校PTA（新里勝弘会長）は、8月3日午後5時からバザー＆夏まつりを開催しにぎわった。

バザーではわずか1時間余ですべて売り切れ、収益金の30万円は10周年期成会へ寄付することになった。

また、おにぎりを食べたり、ゲームをしたり、ちょうちんの下で踊ったり真夏日の続く中、楽しいひとときを過ごした。



西原クラブが凱旋報告

西原小学校（島袋宗正校長）は第11回ライオンカップバレーボール小学生沖縄県大会において、見事優勝に輝いた。

中山博光監督ほか11名の部員が7月23日町役場を訪れ、凱旋報告し、全九州大会での健闘を誓った。

賞状を手に子どもたちは、学校長やPTA関係者、指導者らが出席する中で、喜びをいっぱい表した。

「区の課題は、子どもの遊び場がないので児童公園の設置や、自治会集会所の土地の確保及び建設、外灯の増設や排水溝の整備などがある。今後関係当局へ要請を続けたい」と述べました。

わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう（町民憲章）。

引揚者の皆様へ

平和祈念事業特別基金においては、この度、先の大戦に際し本邦以外の地域から引き揚げた方々（注）に対し、書状（内閣総理大臣名）を贈呈することになりました。

書状の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、請求される方は、請求書に記入のうえ、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

請求書類は同基金の他、各都道府県及び各市区町村の窓口にあります。

なお、請求書類の受付は、平成3年9月2日から行います。

（注）この事業の対象となる引揚者とは、「引揚者等に対する特別交付金の支給に関する法律」（昭和42年法律第114号）による特別交付金の支給要件に該当した引揚者をいいます。

請求書類の送付先及び問い合わせ先
〒112 東京都文京区大塚5-3-13
平和祈念事業特別基金
（総理府所管）
業務第2課引揚係
☎ 03-3945-4703
☎ 03-3945-4707

平成3年度国民年金標語募集要領

1. 目的
高齢化社会の進行にともない、老後の所得保障の中核である国民年金への期待が高まっている。県民のより一層の理解と関心を高めるため、標語の募集を行い、入選作は「国民年金制度推進月間」などにおける広報の推進に活用する。
2. 主催
沖縄県生活福祉部国民年金課
3. 募集要領

(1) 標語の内容（テーマ）

① 国民年金加入促進に関するもの。
② 国民年金保険料納付促進に関するもの。
③ 国民年金給付に関するもの。

(2) 応募方法

① 郵便ハガキまたは封書により沖縄県生活福祉部国民年金課（〒900 那覇市泉崎1-2-2）へ提出。
② 応募者の住所・氏名・職業は必ず明記すること。
③ 締め切り
平成3年9月10日（火）
④ 入選作の決定
標語選考委員会において決定する。
⑤ 表彰及び発表
入選作には記念品を贈呈する。
発表は本人へ通知するほか「ねんきん沖縄」に掲載する。
⑥ その他
応募作品は返却しない。
なお、著作権は主催者に帰属する。

お知らせ
でーびる



募
集



日 時 平成3年9月29日(日)
午前10時、午後2時
場 所 町中央公民館
入場料 300円(大人、小人)

ヘンデル作曲「メサイヤ」を
歌ってみませんか!!
(合唱団員募集)

- 記
- ★場 所：西原町中央公民館内
★練習日：毎週木曜日(午後8時～10時)
★西原町文化協会洋楽部
☎ 946-7826 玉城ミヨ子
合唱団事務局(連絡先)
☎ 945-5705 玉城 佳子

町体協卓球大会結果(報告)

日時：平成3年7月21日 (日)
場所：町民体育館2階剣道場

優勝：兼 久 (4勝)
準優勝：坂 田 (3勝1敗)
三 位：小橋川 (1勝3敗)
四 位：小波津団地
五 位：内間団地

問い合わせ先
第十一管区海上保安本部人事課 ☎ 866-0083(内 213)

平成3年度海上保安大学校・海上
保安学校学生募集案内

1. 受付期間
平成3年9月5日(木)～同年9月18日(休)
2. 試験の区分及び採用予定者数

海上保安 大学校学生		約50名
海上保安 学校学生	船舶運航システム課程 (航海コース) (旧 航海課程) (機関コース) (旧 機関課程) (主計コース) (旧 主計課程)	約85名
	情報システム課程 (情報通信コース) (旧 通信課程) (航行援助コース) (旧 灯台課程)	約50名
	海洋科学課程 (旧 水路課程)	約15名

ご存じですか、Sマーク

理容店、美容店及びクリーニング店のシンボルマーク
3つのSを お約束する「Sマーク」です。

理容店、美容店及びクリーニング店に掲げられている
「Sマーク」は、厚生大臣認可の標準営業約款に従って
営業しているお店の表示です。

このSマークを店頭に掲げているお店は、全国どこで
も、約款で決められた基準以上のサービスが保障されま
す。

お約束する **3つのS** は、次の内容です。

standard
(標準)

確かな技術。きめ細かな対応など、お客
様に提供するサービスの種別・内容を明確
に表示。その実施をお約束いたします。

safety
(安全)

まかせて安心。万一事故が発生した場合、
事故賠償基準に基づき、お客様に損害賠償
を行います。

sanitation
(衛生)

美しく清潔に。厳しい管理基準に従い営
業施設の維持・管理を行い、お客様に気持
ちのよいサービスをお約束します。

標準営業約款制度についての詳しい内容などのご照会に
ついては、当全国環境衛生営業指導センター（電話03
—3351—2381）または沖縄県環境衛生営業指導
センター（電話098—862—3281）へお問い合
わせください。

西原町の水

皆さんは西原町の水道水がどこからきて、どこにゆくか
ご存知ですか？これから2回にわたって報告します。

第1回

●西原町の水道水源はどこ？

私達の使っている水道はどこからきているのでしょうか？

実は、西原町の水道は、独自の水源を持たず、沖縄県の
県営水道に頼っています。給水量は日量平均 9,412m³です。
県営水道は水源として次のようなところから水を取ってい
ます。

- ① ダム 16.1%
- ② 河川水 27.6%
- ③ 井戸水 11.3%

●浄水場はどこ？

河川、ダムから取水された水はどこできれいにしている
のでしょうか。

河川・ダムから取水された水は、西原浄水場（西原町）、
石川浄水場（石川市）に運ばれ浄化されています。ここでは
急速濾過法という浄化法が採用されています。何かの機会
に現地に行けば、これらの施設を見ることができます。

浄水能力は日量で西原浄水場 160,500m³、石川浄水場
150,000m³となっています。

●主な給水系統は？

河川、ダムから取った水はどのような施設を通して、私
達の家庭まで給水されるのでしょうか？

まず河川、ダムから取水された水は前に言った浄水場に
入り浄化され、送水管を通じて各地の配水ポンプ場に送ら
れます。その後各配水池（幸地・棚原・上原）に送り水圧
調整後に各家庭に配られます。

“一般住民からの 暴力団情報を”

浦添署では、蛮行極まりない
暴力団の壊滅を重要な課題とし
て、日々強力な取組みを行って
います。

◎暴力団に関することは、どんなことで
もすぐ浦添署刑事課に相談して下さい。
連絡先 電話 878—1475

▽字小橋川二百八十番地の五、
三浦愛子さん故夫、桂さんの香
典返しとして町社協へ十万円寄
付。
▽字呉屋百六番地、呉屋孝三
さん故母ウシさんの香典返しとし
て町社協へ十万円寄付。

寄付・香典返し

暴力団排除キャンペーン

暴力団のいない明るい住みよい街づくり
カラオケ業が防犯協力会を結成

浦添市、西原町でカラオケハウス、スタジ
オ業を営む22業者23店舗のオーナー、店長等
が7月31日、浦添警察署で防犯協力会を結成
し、暴力団の侵入阻止及び青少年の健全育成
に向けての事業活動を決議した。

尚、新役員は次のとおり

会長 瑞慶山良康（カラオケボックスチャイニーズ）
副会長 当山 孝昌（ロイヤルボックス）
副会長 喜久川 勝（レストランナシティ）

理事 親富祖幸雄（カラオケスタジオファンシティ）
仲西 清吉（カラオケの店アクターズ）
又吉 栄忠（カラオケルームマリリン）
山内 昌良（カラオケランドシティ浦添店）
諸見里昌子（りんご村 東光）

浦添警察署少年剣道クラブ 堂々の3位

7月23日奥武山体育館で青少年の健全
育成を目的に実施された第4回沖縄県警
察少年柔、剣道大会の剣道の部において
浦添警察署少年剣道クラブが各地区の強
豪選手を相手に堂々の3位に健闘した。

尚、監督及び選手名は次のとおり。

チーム名	浦添署少年剣道クラブ	
監督者名	迎里安雄	(監督者の年令、職業) 39歳 刑務官
引率者名	内原 清	(引率者の所属、階級、警電) 防少課 警部補 714-251

選手

	男・女	学年	氏名	段・級	学校名
1	男・女	小5年	仲宗根広貴	3級	坂田小
2	男・女	小6年	宮国 勝博	2級	西原小
3	男・女	小6年	福里 正吉	〃	牧港小
4	男・女	小6年	伊計 公人	〃	坂田小
5	男・女	中1年	万里崎広太	1級	西原東中
6	男・女	中1年	友寄 建	〃	浦添中
7	男・女	中2年	宮里 竜太	〃	〃

9月(SEP)行事・祭事予定

- 2日(月) ○ワープロ講座 14:00・19:00…町中央公民館
- 3日(火) ○3才児健診 13:30…社会福祉センター
○ワープロ講座 14:00・19:00…町中央公民館
○老人講座開級 14:00…町中央公民館
- 4日(水) ○心配ごと相談 14:00…社会福祉センター
○くろんぼ大会 16:00…児童館
○ワープロ講座 14:00・19:00…町中央公民館
- 5日(木) ○ワープロ講座 14:00・19:00…町中央公民館
- 6日(金) ○町社協食事サービス 10:00…町中央公民館
○ワープロ講座 14:00・19:00…町中央公民館
- 7日(土) ○麻疹 13:00…町中央公民館
- 11日(水) ○心配ごと相談 14:00…社会福祉センター
○老人と子どものつどい 15:30…児童館
- 13日(金) ○町社協食事サービス 10:00…町中央公民館
- 18日(水) ○心配ごと相談 14:00…社会福祉センター
○離乳食実習 13:30…町中央公民館
- 19日(木) ○1才半健診 13:30…町中央公民館
- 20日(金) ○町社協食事サービス 10:00…町中央公民館
- 21日(土) ○ビデオ大会 14:00…児童館
- 22日(日) ○町民陸上競技大会 9:00…町陸上競技場
- 24日(火) ○子宮・乳ガン検診 13:30…町中央公民館
- 25日(水) ○心配ごと相談 14:00…社会福祉センター
- 27日(金) ○町社協食事サービス 10:00…町中央公民館
- 28日(土) ○乳児一般健診 13:00…町中央公民館
- 29日(日) ○西原東小学校運動会
○映画上映会 10:00・14:00…町中央公民館

女性コーナー 連載4

男女の役割分担について(2)

企画課 安里英子

六月に西原町で、女性問題に関するアンケートを実施しました。現在、その内容の分析をいそいでいるところですが、その結果は三月に上梓される「女性行動計画」の基礎資料として使わせていただくことになっています。まだ分析の途中ですが、その一部をみてみることにしましょう。

アンケートは五一〇人を対象と

し、そのうち七五%、三八七人の分が回収されました(男性六〇人、女性三〇三人)。

「あなたは共働きですか」という問に対して、共働きをしていると答えた者が、男性三三・三%、女性四二・九%と、共働きをしている人たちは半分を割っています。そして働いている理由について、生計を維持するためと答えた人が

圧倒的に多く、女性六七・七%男性四〇%となっています。

さて、二〇代以上の人たちの約半数が共働きをしているわけですが、では家事の分担はどうなっているのでしょうか。年代別にみると、「男も家事をするのは当然」あるいは「共働きの場合は当然分担すべき」としているのが二〇代で四三%、三〇代で七一・四%、四〇代で五〇%、五〇代で一八・二%、六〇代で五〇%となっています。つまり、三〇代が一番進んでいて、五〇代の人には七二・七%の人が「妻は家において家事を

みてもらいたい」と、考えており保守的なのです。その次に保守的なのは意外や意外、二〇代の人たちです。また三〇代の男性で二八・六%の人たちが「妻の立場」と入れ替ってみたいとも考えています。このへんのところもっと分析するとおもしろいと思うのですが、残念ながら紙幅がつかまりました。では、また次の機会に……。



(つづく)

編集後記

夏休みも終り、二学期が始まります。子どもたちは、一学期の緊張感もどこへいったのやら、こんがりと日焼けをして、気のせいが一回も二回も大きくなり、実にたくましくなりました。

きつと、夏休みが充電期間になっていたのでしょうかね。

それにしても、大きくなればなるほど口かなや。なていわじわじわします。でも育て。うやは私です。

NHK学園の通信講座で学習を!

NHK 学園では、秋の生涯学習講座受講生と高等学校専攻科の生徒を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座)
教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など75講座です。

○申込受付
8月1日～10月31日

▽高等学校 専攻科
(コミュニティ・スクール)
社会福祉コース
高校卒業後、2年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

○申込受付
8月1日～10月5日

☆詳しい案内書をご希望の方は
〒186-01 NHK学園8E
51係あてハガキにあなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号と生涯学習講座または社会福祉コースのいずれかを記入のうえご請求ください。案内書は無料です。
☎(0425)72-3151 (代表)